

2. チリ地震津波の概要

2.1 津波警報・注意報

2010年2月27日15時34分（日本時間）に、チリ中部沿岸でMw8.8の地震が発生した。

この地震により、翌日の28日9時33分に、大津波警報が青森県太平洋沿岸、岩手県、宮城県に、津波警報が北海道太平洋沿岸東部から宮古島・八重山地方に至る太平洋沿岸を中心に発表された。大津波警報は28日19時1分に津波警報に切り替えられた。全ての津波警報は1日3時6分までに津波注意報に切り替えられ、全ての津波注意報は1日10時15分までに解除された。

表 2.1 津波警報・注意報の発表状況

発表日時	大津波警報	津波警報	津波注意報
28日8時30分		（日本の太平洋沿岸では、1～3m程度の津波が予想されるので警戒）	
28日9時33分	青森県太平洋沿岸、岩手県、宮城県	北海道太平洋沿岸東部、北海道太平洋沿岸中部、北海道太平洋沿岸西部、青森県日本海沿岸、福島県、茨城県、千葉県九十九里・外房、千葉県内房、東京湾内湾、伊豆諸島、小笠原諸島、相模湾・三浦半島、静岡県、愛知県外海、伊勢・三河湾、三重県南部、淡路島南部、和歌山県、岡山県、徳島県、愛媛県宇和海沿岸、高知県、有明・八代海、大分県瀬戸内海沿岸、大分県豊後水道沿岸、宮崎県、鹿児島県東部、種子島・屋久島地方、奄美諸島・トカラ列島、鹿児島県西部、沖縄本島地方、大東島地方、宮古島・八重山地方	北海道日本海沿岸南部、オホーツク海沿岸、陸奥湾、大阪府、兵庫県瀬戸内海沿岸、広島県、香川県、愛媛県瀬戸内海沿岸、山口県瀬戸内海沿岸、福岡県瀬戸内海沿岸、福岡県日本海沿岸、長崎県西方、熊本県天草灘沿岸
28日19時1分		青森県太平洋沿岸、岩手県、宮城県 、北海道太平洋沿岸東部、北海道太平洋沿岸中部、北海道太平洋沿岸西部、 <u>青森県日本海沿岸</u> 、福島県、茨城県、千葉県九十九里・外房、千葉県内房、東京湾内湾、伊豆諸島、小笠原諸島、相模湾・三浦半島、静岡県、愛知県外海、伊勢・三河湾、三重県南部、淡路島南部、和歌山県、岡山県、徳島県、愛媛県宇和海沿岸、高知県、有明・八代海、大分県瀬戸内海沿岸、大分県豊後水道沿岸、宮崎県、鹿児島県東部、種子島・屋久島地方、奄美諸島・トカラ列島、鹿児島県西部、沖縄本島地方、大東島地方、宮古島・八重山地方	北海道日本海沿岸南部、 <u>オホーツク海沿岸</u> 、 <u>陸奥湾</u> 、大阪府、兵庫県瀬戸内海沿岸、広島県、香川県、愛媛県瀬戸内海沿岸、山口県瀬戸内海沿岸、福岡県瀬戸内海沿岸、福岡県日本海沿岸、長崎県西方、熊本県天草灘沿岸
28日21時13分		青森県太平洋沿岸、岩手県、宮城県、北海道太平洋沿岸東部、	北海道太平洋沿岸西部、東京湾内湾、伊豆諸島、小笠原諸

		北海道太平洋沿岸中部、福島県、茨城県、千葉県九十九里・外房、千葉県内房、 <u>淡路島南部</u> 、和歌山県、 <u>岡山県</u> 、徳島県、愛媛県宇和海沿岸、高知県、 <u>有明・八代海</u> 、大分県瀬戸内海沿岸、大分県豊後水道沿岸、宮崎県、鹿児島県東部、種子島・屋久島地方、奄美諸島・トカラ列島、鹿児島県西部、沖縄本島地方、 <u>大東島地方</u> 、宮古島・八重山地方	島、相模湾・三浦半島、静岡県、愛知県外海、伊勢・三河湾、三重県南部 、大阪府、兵庫県瀬戸内海沿岸、広島県、香川県、愛媛県瀬戸内海沿岸、山口県瀬戸内海沿岸、福岡県瀬戸内海沿岸、福岡県日本海沿岸、 <u>長崎県西方</u> 、 <u>熊本県天草灘沿岸</u>
28日 23時 36分		青森県太平洋沿岸、岩手県、宮城県、北海道太平洋沿岸東部、福島県、高知県、鹿児島県東部	北海道太平洋沿岸中部 、北海道太平洋沿岸西部、 茨城県、千葉県九十九里・外房、千葉県内房 、伊豆諸島、小笠原諸島、相模湾・三浦半島、静岡県、愛知県外海、三重県南部、大阪府、 和歌山県、徳島県、愛媛県宇和海沿岸、大分県瀬戸内海沿岸、大分県豊後水道沿岸、宮崎県、種子島・屋久島地方、奄美諸島・トカラ列島、鹿児島県西部、沖縄本島地方、宮古島・八重山地方
1日 1時 7分		高知県	青森県太平洋沿岸、岩手県、宮城県、北海道太平洋沿岸東部 、北海道太平洋沿岸中部、北海道太平洋沿岸西部、 福島県 、茨城県、千葉県九十九里・外房、千葉県内房、伊豆諸島、小笠原諸島、相模湾・三浦半島、静岡県、愛知県外海、三重県南部、大阪府、和歌山県、徳島県、 <u>愛媛県宇和海沿岸</u> 、大分県瀬戸内海沿岸、大分県豊後水道沿岸、宮崎県、 鹿児島県東部 、種子島・屋久島地方、奄美諸島・トカラ列島、鹿児島県西部、 <u>沖縄本島地方</u> 、宮古島・八重山地方
1日 3時 6分			青森県太平洋沿岸、岩手県、宮城県、 <u>北海道太平洋沿岸東部</u> 、 <u>北海道太平洋沿岸中部</u> 、 <u>北海道太平洋沿岸西部</u> 、福島県、茨城県、千葉県九十九里・外房、千葉県内房、伊豆諸島、小笠原諸島、相模湾・三浦半島、静岡県、愛知県外海、三

			重県南部、大阪府、和歌山県、徳島県、高知県、大分県瀬戸内海沿岸、大分県豊後水道沿岸、宮崎県、鹿児島県東部、種子島・屋久島地方、奄美諸島・トカラ列島、鹿児島県西部
1日8時40分			青森県太平洋沿岸、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、高知県
1日10時15分	全ての津波注意報を解除		

(**太字**：大津波警報から津波警報、または津波警報から津波注意報へ切り替えられた予報区)

(下線：次時刻に津波警報および津波注意報が解除された予報区)

2.2 津波の観測状況

この地震により、50cm以上の津波が観測された地点は表2.2の通りである。津波の第1波は、12時43分に南鳥島で、15時頃までに北海道から静岡県沿岸で、16時頃までに紀伊半島から九州南部の沿岸で観測されている。津波の最大波は、第1波から数時間遅く観測されているが、苫小牧東港や宮崎港では日付が変わってから観測されている。最大波の高さは、須崎港で128cm、久慈港で120cm、仙台港で106cm、志布志港で103cmなどとなっており、広範囲に渡って50cmを上回っている。

表2.2 50cm以上の津波が観測された地点での津波の観測時刻と高さ（気象庁調べ）

地点	所属	第1波の観測時刻	最大波の観測時刻	最大波の高さ (cm)
根室市花咲	気象庁	28日13時47分	28日18時23分	92
浜中町霧多布港	国土交通省港湾局	28日13時50分	28日19時52分	80
釧路	気象庁	28日13時53分	28日16時06分	65
十勝港	国土交通省港湾局	28日14時07分	28日21時32分	65
浦河	国土交通省港湾局	28日14時26分	28日17時09分	67
苫小牧東港	国土交通省港湾局	28日14時52分	1日6時23分	51
函館	気象庁	28日15時03分	28日20時07分	53
むつ小川原港	国土交通省港湾局	28日14時06分	28日15時52分	57
八戸	気象庁	28日14時24分	28日17時44分	84
久慈港	国土交通省港湾局	28日14時11分	28日17時01分	120
宮古	気象庁	28日14時09分	28日18時25分	74
釜石	海上保安庁	28日14時08分	28日18時25分	56
石巻市鮎川	気象庁	28日14時20分	28日17時37分	78
仙台港	国土交通省港湾局	(識別不能)	28日20時52分	106
相馬	国土地理院	(識別不能)	28日23時23分	75
いわき市小名浜	気象庁	28日14時29分	28日19時56分	73
神栖市鹿島港	国土交通省港湾局	28日13時14分	28日16時49分	89
館山市布良	気象庁	28日14時16分	28日17時52分	69
御前崎	気象庁	28日14時56分	28日18時55分	54
田原市赤羽根	気象庁	28日15時14分	28日16時37分	67
名古屋	気象庁	28日16時14分	28日18時41分	50
鳥羽	気象庁	28日15時30分	28日19時59分	56
尾鷲	気象庁	28日15時08分	28日17時05分	63
串本町袋港	気象庁	28日15時02分	28日18時09分	89

須崎港	国土交通省港湾局	28日15時44分	28日19時42分	128
土佐清水	気象庁	28日15時43分	28日18時14分	52
宮崎港	国土交通省港湾局	28日16時01分	1日3時22分	66
日南市油津	気象庁	28日15時51分	28日17時40分	50
志布志港	国土交通省港湾局	(識別不能)	28日19時55分	103
南大隅町大泊	海上保安庁	(識別不能)	28日18時48分	57

(いずれも速報値)

2.3 被害の状況

この津波による住家の被害は、表 2.3 のように、床上浸水、床下浸水合わせて 57 棟となっている。

表 2.3 住家被害（消防庁調べ）

都道府県	市町村	床上浸水（棟）	床下浸水（棟）
宮城県	気仙沼市	2	36
	塩竈市	1	0
	女川町	1	5
	南三陸町	2	2
	計	6	43
静岡県	下田市	0	8
	計	0	8
合計		6	51

2.4 避難指示・勧告の発令状況および避難状況

避難指示は 192,687 世帯、493,105 人を対象に、避難勧告は 481,021 世帯、1,192,645 人を対象に発令された。避難所等で確認された避難者は、避難指示対象者の 6.5%、避難勧告対象者の 2.6%であった。

表 2.4 避難指示・勧告の対象者と避難所等での確認人数（内閣府・消防庁調べ）

	①対象世帯数	②対象人数	③避難所等での確認人数	③/②
避難指示	192,687	493,105	31,957	6.5%
避難勧告	481,021	1,192,645	31,259	2.6%
合計	673,708	1,685,750	63,216	3.8%

2.5 避難に関する調査状況

この津波からの避難に関して、各機関が行った調査の概要は以下の通りである。

(1) 内閣府・消防庁による調査

内閣府（防災担当）と総務省消防庁は、大津波警報が発表された青森・岩手・宮城県の中で、避難指示または避難勧告が発令された地域の住民 5,000 人を無作為に抽出し、アンケート調査を行っている。アンケート調査票は、3月15日に郵便により発送され、3月31日までに回収されている。回収数は 2,007 である。

この調査結果の概要は以下の通りである。

- ・回答者の 37.5%は避難し、26.3%は「避難の必要性は認識していたが、避難しなかった」、31.0%は「避難しようと思わなかった」。
- ・避難したきっかけは、「市町村が避難を呼びかけていた」、「1960年のチリ地震津波を体験して、津波が来ると思ったから」、「大津波警報を見聞きしたから」、「テレビやラジオで津波についての放送を見聞きしたから」の順に多かった。
- ・「避難の必要性は認識していたが、避難しなかった」および「避難しようと思わなかった」と回答した人の 52.7%が、避難しなかった理由として「高台など、津波により浸水するおそれのない地域にいると思ったから」と回答した。